

専門性の高い看護師の同行訪問における医療機関・訪問看護ステーションの共通ガイド

公益社団法人 富山県看護協会

1. 同行訪問の目的

在宅療養している方々が、安心して自宅で療養できるように、専門性の高い看護師と訪問看護師、医師が情報を共有し、療養生活についての相談や専門的な支援を行う。

2. 算定の対象となる専門性の高い看護師

緩和ケア（がん性疼痛看護）、がん薬物療法看護（がん化学療法看護）、乳がん看護、がん放射線療法看護の認定看護師、または、がん専門看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師、創傷管理関連の特定行為研修修了者

3. 専門性の高い看護師への同行訪問の依頼方法

専門性の高い看護師が所属する医療機関は、同行訪問の依頼方法について、各病院のホームページのトップページから入れるようわかりやすく掲載し、担当者名・連絡先を明確にして訪問看護ステーションからの依頼を受理し、訪問に向けた調整を行う。

4. 活動に関する留意事項

- (1) 専門性の高い看護師は、自施設の公用車を使用して訪問する。
- (2) 専門性の高い看護師と訪問看護師、医師は、事前に情報共有を行う。
- (3) ケアの主体は訪問看護師であり、専門性の高い看護師は、アセスメントの追加や修正、ケア方法の考案や評価を協働して行う。
- (4) 訪問看護師及び専門性の高い看護師は、各施設のガイドラインに沿った医療安全対策、標準的な感染対策に基づいた活動を実施する。
- (5) 専門性の高い看護師は、同行訪問の記録を作成し、訪問看護師と共有する。訪問看護師は、専門性の高い看護師の意見を訪問看護計画書・訪問看護報告書に反映させ、主治医に報告する。
- (6) 同行訪問の際に不慮の事故または感染の暴露等に遭遇した場合は、利用者の安全確保の対応を行い、直ちに所属施設に戻り、それぞれの所属する施設の対応策に沿って対処する。
- (7) 利用者・家族の問い合わせ窓口は、訪問看護ステーションとする。

5. 利用者・家族への説明と同意

- (1) 訪問看護師は以下のア～カについて利用者・家族へ説明し、同意を得る。
 - ア 専門性の高い看護師の介入により、さらに利用者に適した支援を受けることができる。
 - イ 同行訪問への同意は、利用者及びご家族の自由意志であり、いつでも同意を撤回することができる。
 - ウ 利用者の個人情報の保護及び医療者間での共有については、各事業所の運営規定等に則り適切に対応する。
 - エ 診療報酬のうち、健康保険証や各種公費受給者証等の負担割合に応じた金額が発生する。
 - オ 交通費については、距離によっては発生する場合がある。
- (2) 同行訪問についての説明書及び同意書は、専門性の高い看護師が所属する医療機関で作成する。

令和7年5月19日作成